



カミギョウ

7
15

市民しんぶん上京区版
掲載内容は変更となる場合があります。
イベントに参加される場合は、体調管理をお願いします。

[上京区ホームページ](#)
[上京区役所](#)
[検索](#)

源氏物語ゆかりの地を巡ろう!

上京区には、平安時代に生まれた小説『源氏物語』に関する場所がたくさんあります。
ゆかりの地へ出かけて、歴史に思いをはせてみませんか。

『源氏物語』とは

輝くような容姿と才能を兼ね備えた主人公・光源氏の成長・出世と、多くの女性たちとの恋愛・苦悩を描いた紫式部著書全54巻の日本最古の長編小説。内裏(儀式や政務を行う天皇の住まい)はその舞台の一つとなった。

今の京都御所
とは内裏の場所が
違うんだね!

わたしがコースを考えました

源氏物語に詳しい方もそうでない方も、紫式部になった気分、平安宮跡の石碑や説明板を訪ねてみてください。



京都市考古資料館
館長 山本 雅和

平安宮朝堂院大極殿跡

平安宮最大の建物で、天皇の即位式をはじめ国家的な行事に使用された。



内野公園の一角にある石碑

平安宮内裏跡(内郭回廊跡)

内裏を囲む内側の回廊。築地塼(泥土を固めて作った塼)には檜皮葺(ヒノキの樹皮を使った日本古来の伝統的工法)の屋根がかけていた。



現在は国の史跡に指定

平安宮内裏紫宸殿跡

内裏の正殿。白砂を敷いた南庭では様々な重要な行事が行われた。

朱雀帝(光源氏の兄)が
元服(成人の儀式)をした
場所だよ!



平安宮内裏弘徽殿跡

七殿五舎の重要な殿舎。作中で、弘徽殿女御は光源氏と事あるごとに対立する。



現在は宿泊施設に

平安宮内裏淑景舎(桐壺)跡

内裏の後宮「七殿五舎(天皇の妃たちが暮らした12の場所)」の一つで、庭に桐を植えていたことから桐壺と呼ばれた。

桐壺は
光源氏
のお母さん
だね



平安宮内裏凝華舎(梅壺)跡・飛香舎(藤壺)跡

七殿五舎。庭に植えられた梅や藤から、それぞれ梅壺・藤壺と呼ばれた。

藤壺は光源氏の
初恋の人!?



ほかにもいっぱい!
源氏物語
ゆかりの地



▶詳しくはこちら

京都市には、この6か所を含む47か所に、源氏物語との由縁を記した説明板を設置しています。また、市内の文化遺産を巡るスタンプラリーアプリ「京都遺産めぐり」では、これらの説明板を訪ね歩くことができる様々なコースもありますので、ぜひご利用ください。

☎=地域力推進室(企画担当) ☎441-5029